

浦幌町立博物館だより

2022(令和4)年6月号

編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉urahoro.museum@gmail.com

死んでいる野鳥をみかけたら



上:右) 足環(タグ)のついたアオジの死体
左) 酪農場の構内で死んだタンチョウ

死んだ野鳥を見かけたら

野外で死んでいる野鳥を見かけたら、まずは最寄りの役場へご連絡ください。その際、野鳥には触らずに、そのままの状態でご連絡ください。

2021(令和3)年以降、本年5月26日現在で、日本では7道府県で107件の高病原性鳥インフルエンザ陽性と確認された野鳥の死体が記録されています(環境省発表)。このため、野鳥の死体は疫学的な検査を行なって処置するようになってきました。

絶滅危惧種や天然記念物も

先日、酪農場の構内で、タンチョウが死んでいるのが確認されました。タンチョウは文化財保護法で「特別天然記念物」に指定されています。また、種の保存法にもとづく「国内稀少野生動物種」でもあります。

こうした稀少鳥類の死体は、それぞれの法律に基づいた届け出が必要です。もしも運転している自動車と衝突してしまった場合にも、すみやかに役場や博物館へご連絡ください。

足に「タグ」がついていたら

野鳥のなかには、いちど捕獲されて、調査研究のための足環(タグ)が取り付けられていることがあります。こうしたタグのついた野鳥の死体は、それぞれの研究機関へ情報提供をする必要があります。博物館までご連絡ください。

野鳥が死んでいたら、まずは触らず、役場や博物館へご相談をお願いいたします。

(浦幌町立博物館学芸員 持田 誠)

「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

かし和家の表記入り「生舟」



開催中の企画展「かし和家の歴史」で展示している、店名の入った「生舟」と呼ばれる容器。打ったソバを入れておくのに使われます。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

世界のなかの日本の歴史 『一冊でわかる鎌倉時代』



大石学 監修 河出書房新社
変型A4判 224頁 2022年1月発行

今年度の大河ドラマでも注目を集めている「鎌倉時代」。平家滅亡の後、どのような時代が築かれたのか?

本書では日本の歴史上初の武家政権である鎌倉時代の歩みを解説、同時代の世界情勢を含め描かれているほか、当時の背景について触れたコラムなども掲載。あらためて日本の歴史に触れてみませんか?。

(浦幌町立図書館 司書 部田麻紗乃)

【配架場所】

日本史コーナー

分類記号→ 210.4 1

6月の博物館お知らせ

お知らせとお詫び

4月1日より、職員数が減少となったため、土日祝日の展示室への職員配置ができない場合があります。また、電話がなかなかつながりにくいこともあります。職員不在の際は、となりの図書館カウンターへご伝言ください。ご迷惑をおかけいたしましたして申し訳ありません。

企画展

かし和家の歴史

5月21日(土)

7月18日(月・祝)

10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール

協力:藪そば かし和家



夜学講座

企画展関連講座

かし和家の歴史

6月1日(水)

19:00~20:00

場所:博物館

講師:持田 誠(当館学芸員)

申し込み不要・参加自由



月例調査観察会

豊北植物調査会

日時:6月4日(土) 9:00~12:00

集合:浦幌町立博物館

定員:8名(電話・メールで申込受付)

※自家用車利用の方は申込不要です。



ふるさと探訪

知っとこ!うらほろ

6月4日(土) 13:30~16:00

集合:13:30 博物館

定員:8名(電話・メールで申込受付)

旧炭鉱跡、留真林道などを巡ります。

参加には申し込みが必要です。



募集しています

メッセージ

かし和家の思い出

企画展「かし和家の歴史」会場において、かし和家の思い出や、リニューアルオープンする新生かし和家へのメッセージを募集しています。

ぜひ、あなたの思い出を展示で残しませんか?

直接足を運べない方は、こちらへどうぞ。

E-mail: urahoro.museum@gmail.com

常設展示一部閉鎖について

常設展示室内に設置されている十勝太若月遺跡の「土墳墓」コーナーのガラスが、永年の劣化により5月に破損してしまいました。

このため、現在、破損部分の周辺に囲いをしているほか、今後、一部空間の閉鎖などの対策をとる予定です。

ご不便をおかけいたしましたして申し訳ありません。今後の処置が決まりましたらお知らせいたします。

入館料:無料

開館時間:10:00~18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

6月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

休館日:月曜日・祝日の翌日

21(火)~24日(金)は図書館蔵書点検のため博物館も休館します。

30日(木)は資料整理日で休館です。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車...約1時間
池田駅より普通列車...約30分
釧路駅より普通列車...約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)
釧路~浦幌間 1680円(片道)

【駐車場】

帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ:電話 015-576-2009
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)
E-mail: museum@urahoro.jp / urahoro.museum@gmail.com